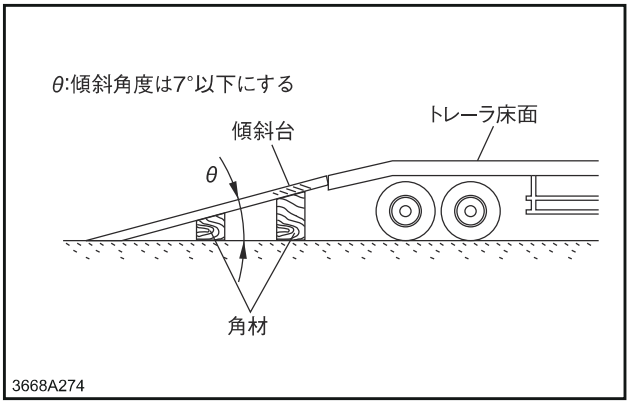
自走による降ろし

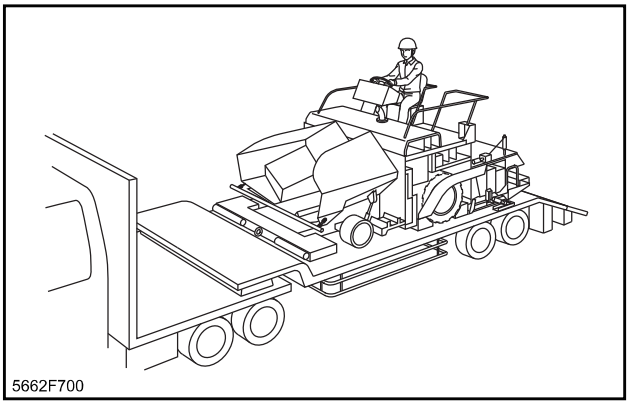
> ⚠ 警告
> ・ 降ろしは合図者を設け、合図者の指示により実施してください。
> ・ 機械のまわりに人を立入らせないでください。

1. 機械を固定していたワイヤロープ、チェーン、輪止めを取外す。
2. 機械重量に十分耐える強度を持った傾斜台を取付ける。
   ・ 傾斜台の傾斜角度は 7° 以下にしてください。



3668A274

3. 走行スイッチの“切”を確認してエンジンを 始動する。
4. スクリードリフトスイッチを“上”側にしてスクリードを上限まで持ち上げる。
5. キャノピ付きの場合は作業時位置にする。
   ・「**キャノピ（オプション） キャノピ（オプション)**」の項を参照し、作業時位置にしてください。
6. スクリードアームフックスイッチを“掛”に入れる。
7. 走行モードスイッチを“低速 2WD”側に切換える。
8. 前・後進スイッチを“後進”側に入れる。
9. ブレーキペダルを踏込み、保持する。



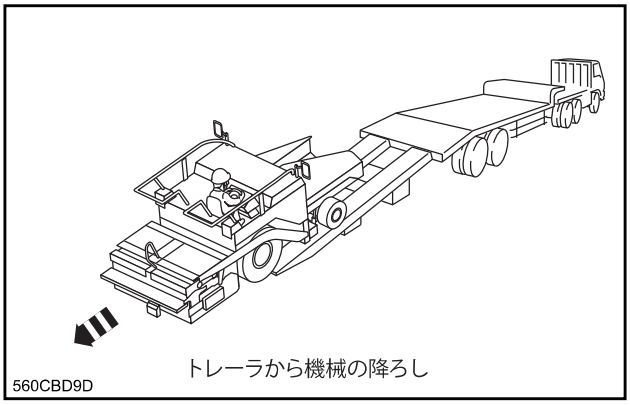
5662F700

10. 走行スイッチを“発進”側にする。
11. 周囲の安全を確認し、ブレーキペダルをゆっくり離す。
12. 走行スピード設定ダイヤルダルをゆっくり“時計方向”にまわす。
    ・ 機械が発進します。

13. 傾斜台を降り出したら、走行速度を落としブレーキで速度コントロールしながらゆっくりトレーラから機械を降ろす。

重要:

- 傾斜台から車輪がはずれないよう合図者の指示により実施してください。
- 傾斜台とトレーラ床面との境に乗った時は重心の移動に気をつけてください。
- 降板途中では急な方向変換はしないでください。
- 雨水でスリップする時は、スリップ防止対策をしてください。



560CBD9D